

ボランティアNEWS

第2号(2007年5月)



新緑が眼に鮮やかな季節となってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。各施設では事業が本格的に始動し、職員一同みなさんの活躍を期待しているところです。今号のニュースは、前号に引き続き文化財課が担当します。

…4月のボランティア研修会の報告です！…



研修の様子です。粘土細工は何年ぶり？

4月15日(日)に、当課で古代の土器づくりの研修を行いました。2000年くらい前の弥生時代に使われた土器は、「輪積み」と呼ばれる方法でつくられています。まず土器の底となる円盤をつくり、その上にドーナツ状の輪を何段も積み重ねて壁を上へ伸ばしていきます。最後に薄い口の部分をくっつけば出来上がり。と書くのは簡単ですが、実際には・・・。

ご参加いただいた12名の方々は、みなさん童心にかえて粘土と格闘しておられました。

この土器づくりは、小学校6年生の歴史学習の中でも人気の高い体験メニューのひとつです。どの学校の児童も夢中でつくり続け、オリジナル土器を見事に完成させます。彼らがこの体験を通じて古代人の技術の高さを感じ、また自分たちの地域に住んでいた先人の暮らしぶりを想像するきっかけとなるよう、わたしたちも努力しなければと考えています。わたしも土器をつくってみたい！！と思われる方は、いつでも文化財課までご連絡下さい。お待ちしております。(稲坂)



みなさんがつくられた土器の一部です。1ヶ月ほど日陰で自然乾燥させたあと、巨大な焚き火の中で焼くと、本物そっくり!?の立派な土器が完成します。

同封した資料は、文化財課で行っている文化財活用事業の内容を紹介したパンフレットです。土器づくり以外にもいろいろとがんばっています。

…文化財フィールドワーク～文化財課～…

文化財課では、市民のみなさんに身近な文化財について知っていただくため、公民館や地域のボランティアさんと協同で文化財フィールドワークを実施しています。具体的には、



今年度は安佐南区を対象地域とし、地域のガイドボランティアさんと当課の職員がガイド役となり、市民のみなさんと町めぐりをしながら道中の神社、寺、遺跡などの文化財についてわかりやすく解説するというものです。4月実施分から、地域のガイドボランティアさんの活動の様子についてご紹介します。

4月15日(日) 祇園・山本ルート

約6キロメートルのルートを総勢24名で半日かけてまわりました。「定年後、時間的に余裕ができたのでがんばらせてもらっています。」とおっしゃるガイド役の3名のボランティアさん。普段ならただの畑として見落としてしまいそうな道中のパセリ畑やセリ畑などの風景にも、さすが地元の方ならではの解説をつけてくださいました。「ガイドボランティアに限定されず、植樹をしたり、イベントや講演会などを企画したり、幅広いボランティア活動を通して自分を育ててくれた地域に恩返しをしたい。」とおっしゃっていたのがとても印象的でした。(荒川)



武田一族の墓といわれる場所にて
伝承と史実をきちんと区別して、丁寧に参加者に紹介しておられました。

4月21日(土) 大塚ルート



願行寺(がんぎょうじ)にて
最初に寄ったこのお寺で、大塚の歴史の流れを
一まとめに解説されました。

田園風景の中を行く起伏に富んだ約5キロメートルのルート。散歩にはちょうどよい曇り空の下、総勢26名で半日かけて歩きました。3名のガイド役のボランティアさんが、途中の史跡や風景を、熱心に説明して下さいました。普段は気づかないところに秘められた歴史の数々はまさに発見の連続。「ここ大塚は、昔ながらの光景と、大学や交通機関などの近代的な光景が混在する町」そう話される女性ボランティアさん。こうし

た光景が見渡せる場所もこのコースの見どころとして取り上げられています。地域の魅力の発信源としての、ボランティア活動の大切さを実感しました。(松田)

4月の郷土資料館は古代スペシャル月間でした

...教室「古代の土器作り」に参加いただきました！！...

郷土資料館では、4月21日(土)に「古代の土器作り」の教室を行ないました。22日まで開催していた巡回展「広島を掘る」の関連イベントで、参加ボランティアさんには、前の週に文化財課で行なわれた研修会の成果を早速披露していただく機会となりました。

初参加の方、すでに出張授業にも出られてベテランの方など、4人のボランティアさんと職員2名で30人あまりの参加者と土器作りに臨みました。みなさんのリードがよかったのか、子どもたちの飲み込みもよかったのか(多分両方でしょう)ひどく苦戦することもなく、和やかな雰囲気の中で参加者は思い思いの土器を形作り、取っ手をつけたり模様を施したりして、無事完成させま



エプロン姿のボランティアさんも参加者も熱心に作業中。この日は RCC ラジオカーと中国新聞の取材もあり、にぎやかでした。

した。寺岡さん、長島さん、平原さん、舛田さんどうもありがとうございました。(前野)

...5月の研修会のお知らせ～郷土資料館から～...

5月20日(日)午前10時から12時まで、郷土資料館主催のボランティア研修会を行います。会場は 郷土資料館(南区宇品) で内容は、ハンカチの藍染め体験と夏休みイベント「ナイトミュージアム」の企画座談会です。

郷土資料館で世代を超え、長年人気の定番イベントといえば、「藍染め体験」です。江戸時代、木綿が衣服などの素材として普及すると、それに染色する藍染めも盛んになりました。今回の研修では、布地の所どころをし



ひもやビー玉を使って模様作り



ろうそくの灯りでおはなし会

す。藍染め体験終了後は、7月28日(土)、8月11日(土)の夕方から開

催予定の夜間開館イベント「KYOUDO ナイトミュージアム」の内容を一緒に考えましょう。子どもたちがびっくり、ドキドキ、わくわくするメニュー案をお待ちしています。(山縣)

募集しま〜す!!

各施設で近々予定している事業です。詳細は担当施設にお気軽にお問い合わせください!!

日時	事業名	内容	会場・担当施設	事前の研修
5/16(水) 9:30~12:00	出張授業 「土器づくり」	古代の土器づくりの指導 募集人数:2名程度	会場:中島小学校 (中区) 担当:文化財課	随時受付中(土・日・祝日を除く) 事前にご連絡ください。
5/22(火) 9:30~12:00	出張授業 「土器づくり」	古代の土器づくりの指導 募集人数:2名程度	会場:畑賀小学校 (安芸区) 担当:文化財課	随時受付中(土・日・祝日を除く) 事前にご連絡ください。
5/23(水) 9:30~12:00	出張授業 「古代生活体験」 	弓矢・火起こし・石器などの体験や古代服・よろいの試着など古代生活体験の指導 募集人数:5名程度	会場:落合小学校 (安佐北区) 担当:文化財課 	随時受付中(土・日・祝日を除く) 事前にご連絡ください。
5/25(金) 10:00~12:00	「古代の技法でガラス勾玉を作る!」	鋳型を作り、ガラス粒を入れて焼成し、古代人のガラス製アクセサリーを作る <対象>18歳以上	会場・担当:郷土資料館	不要(当日は研修として参加してみてください)
5/26(土) 時間未定	「広島城跡内樹木しらべ隊」 隊員募集 	広島城跡内にある樹木の調査・ガイドを行うボランティアとして今後活躍していただくための研修会です。植物に関心のある方は是非!	会場:広島城跡一帯 担当:広島城	
6/9(土) 13:00~16:00	「麦ワラでホタル籠作り」 	大麦の茎を編んでホタル籠を作る <対象>小学4年生以上	会場・担当:郷土資料館 	5/27(日) 10:00~12:00
6/10(日) 午前中(予定)	出張事業 「ニノシマボタル鑑賞会」での古代生活体験イベント	火起こし体験 土器での古代米炊飯などの指導 募集人数:5名程度	会場:似島臨海少年自然の家周辺(南区) 担当:文化財課	随時受付中(土・日・祝日を除く) 事前にご連絡ください。

広島城

担当/田村・本田

TEL 082 - 221 - 7512 FAX 082 - 221 - 7519

メールアドレス rjyou_01@cf.city.hiroshima.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp/rjyo.html>

郷土資料館

担当/大室・山縣

TEL 082 - 253 - 6771 FAX 082 - 253 - 6772

メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課

担当/稲坂・田原

TEL 082 - 568 - 6511 FAX 082 - 568 - 6513

メールアドレス 稲坂 ina@mogurin.or.jp 田原 tahara@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>

